



文部科学省 科学研究費補助金 特定領域 ストレンジネスで探るクォーク多体系

入場
無料

高校生のための講演会

自然界の最小構成要素の振る舞いについて人類は紀元前より考え続け、現代でも最先端の研究のテーマです。現代物理学で解き明かされている最小構成要素はクォークです。講演会では、このクォークが集まることで初めて現れる不思議な性質の謎にせまります。将来は研究者になりたい高校生、大学の授業を聞いてみたい高校生、将来は何になりたいか迷っている高校生の皆さん、ぜひとも、ご来場ください。

京都大学・大阪大学・理化学研究所の 教授・研究員による講演会を開催

募集

高校生200名 (一般の方も参加可能)
5月1日(金)~7月30日(木)
※ただし、定員になり次第締め切り。

受講お申し込み方法

チラシ裏面をFax,
もしくはwebサイトより
お申し込みください。

お気軽にお申し込みください!

日時
場所

2009年8月1日(土) 14:30より
※当初の予定より、8月1日に延期しました。

**京都大学大学院理学研究科
6号館401号室** (吉田キャンパス北部構内)

講演

永江 知文 京都大学理学研究科 教授
いま、動き出す最新大型加速器施設J-PARCにせまる。
ストレンジネスで探るクォーク多体系の世界を語る。

肥山詠美子 理化学研究所 准主任研究員
理系はおもしろい!どうしたら研究者になれるの?
ストレンジネスをもつ原子核(ハイパー核)の性質を解き明かす。

中野 貴志 大阪大学核物理研究センター 教授
物質の最小要素クォークは、2つもしくは3つの組みでしか存在しないのか?
クォーク5つのペンタクォークの存在。最新実験結果から。



今をときめく、
講演者たち!!

主催：特定領域「ストレンジネスで探るクォーク多体系」

後援：愛知県教育委員会・三重県教育委員会・滋賀県教育委員会・京都府教育委員会・京都市教育委員会・大阪府教育委員会
兵庫県教育委員会・奈良県教育委員会・和歌山県教育委員会

連絡先：京都大学大学院 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 原子核ハドロン研究室内
特定領域「ストレンジネスで探るクォーク多体系」事務局

FAX 075-753-3887 URL <http://nexus.kek.jp/Tokutei/Lecture/> E-mail lecture@nexus.kek.jp

FAX: 075-753-3887

Eメール: lecture@nexus.kek.jp

特定領域「ストレンジネスで探るクォーク多体系」事務局

●どなたでもご参加いただけます。参加ご希望の方は、以下の方法でお申込み下さい。

●講演の参加は無料です。

●本用紙を事務局へFAX下さい。お申し込みいただく当日受付も行いますので是非お気軽に受講下さい。

(座席数に限りがございますので、お申し込みいただいた方を優先いたします。

当日受付で満席の場合はご了承くださいませようお願いいたします。)

<FAX> 下記に必要事項をご記入の上、送信してください。

複数でご参加の場合は、お手数ですが、本申し込み書をコピーしてご利用ください。

<Eメール> lecture@nexus.kek.jp よりお申込みください。

<備考> <http://nexus.kek.jp/Tokutei/Lecture/> から申し込み書をダウンロードすることができます。

●※は必須項目ですので、必ずご記入下さい。

※フリガナ	中学生	高校生	教員
※氏名	() 学年	() 学年	小・中・高・大
※性別	その他	その他の方はご記入下さい	
男性	女性		
お住まいの都道府県			
お住まいの市、区、郡			

その他、ご連絡事項など

(学校申し込みの場合は、こちらの欄に、

学校名、引率者名、引率者連絡先電話番号、生徒氏名、性別、学年をご記入ください。

別紙でもかまいません。)